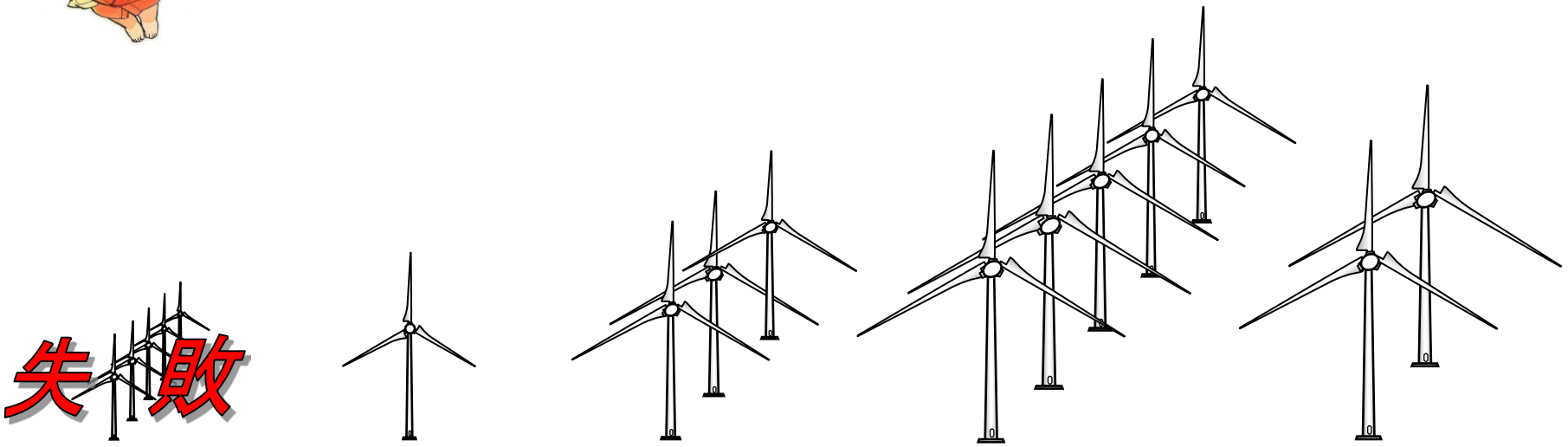
HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	寿都町における風力発電への取組み ： 夢をのせて 私たちの風力エネルギー
Description	[パネルディスカッション]地域の先進的な取組みと北海道における今後の取組み(寿都町). 環境・エネルギー国際シンポジウム ： 持続可能な未来へ　低炭素社会と再生可能エネルギー. 2013年11月5日(火). 北海道大学学術交流会館講堂. 札幌.
Issue Date	2013-11-05
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/54019
Type	conference presentation
File Information	05_symposium_suttsu.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

寿都町における風力発電への取組み

寿都町風力発電設備導入経緯



16.5kw×5基　230kw×1基　600kw×3基　1990kw×5基　2300kw×2基

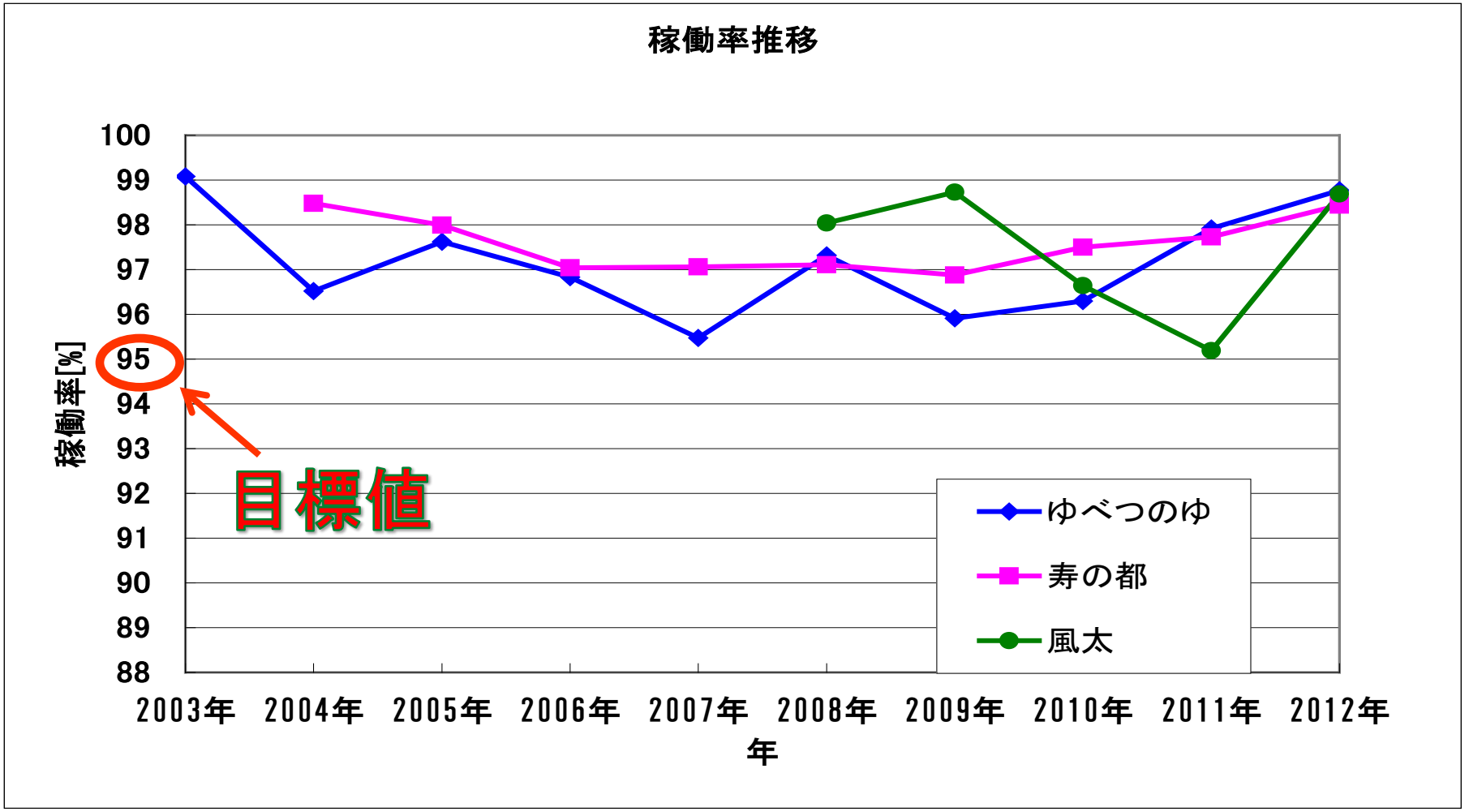
失敗により学んだこと・・・

1　風況調査の徹底

2　メンテナンス体制の確立

3　信頼できるメーカーとの出会い

メンテナンス体制の構築による効果



売電利益の活用

売電益（売電収入－維持管理経費）
約370，200千円（H25予算）

産業振興

・施肥対策事業
・密漁対策補助
・観光誘致宣伝事業　等

約33，700千円

他会計繰り出金

・診療所運営費
・他会計繰り出金
・基金積立金　　等

約294，300千円

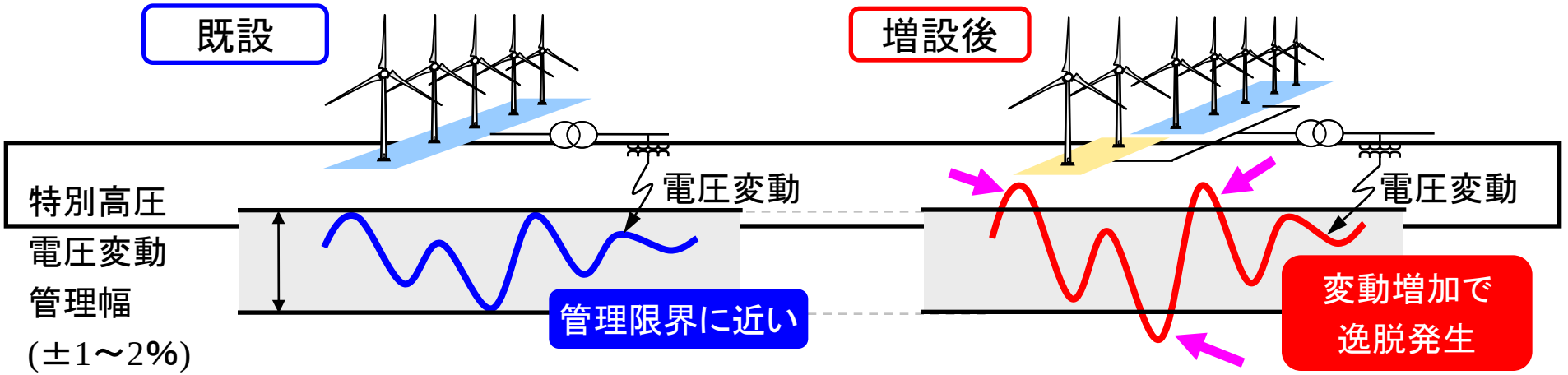
町民還元

・プレミアム商品券
・水道料の軽減対策　等

約42，200千円

今後の課題

風力発電機増設について

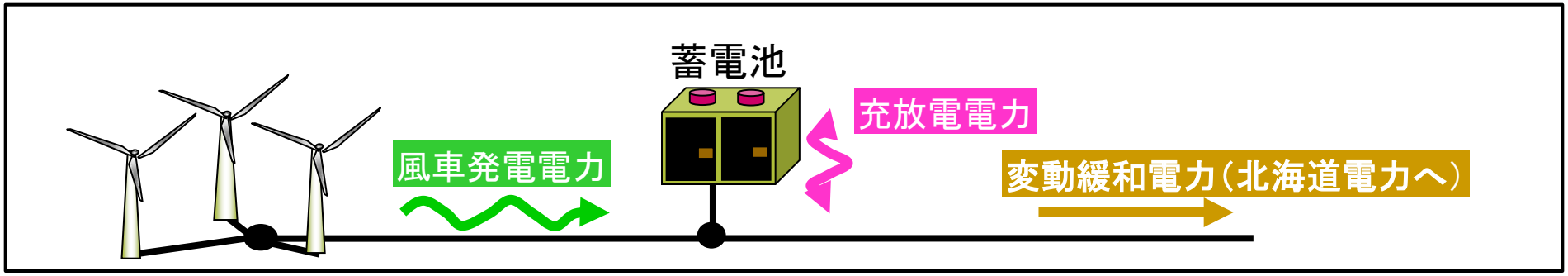


北海道電力より、現在レベルの変動が電力品質維持の限界であるとのことから、風車増設後も ↙ の変動が起きないようにという**変動対策指示を受けた**。

蓄電池を用いた
出力変動緩和システムを導入

今後の課題

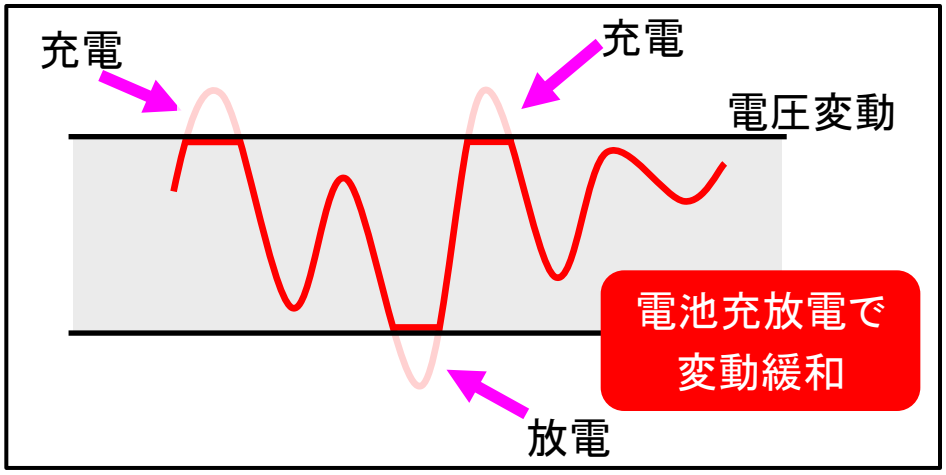
出力変動緩和システム



蓄電池の充放電で ↙ の変動を緩和する！

出力変動緩和システムを導入

北海道電力へおよぼす影響が軽減

系統への増設連系が可能となった！

変動緩和イメージ